

トヨタ、カムリ グラシアを新発売

— ミディアムハイクラスの新型高級セダンならびに
新型高級ステーションワゴン誕生 —

トヨタ自動車(株)は、新型 F F 高級車カムリ グラシア^{*1} セダンならびにカムリ グラシアステーションワゴンを、12月16日より、全国のトヨタカーラ店を通じて一斉に発売する。

カムリ グラシア セダンは、セダン・イノベーションを念頭に、ワールドカー“TOYOTA CAMRY”の魅力である ゆとりの基本性能や居住性をより進化させるとともに、日本市場のニーズに応じてプレステージ感あふれる内外装としたミディアムハイクラスの高級セダンである。

カムリ グラシア ステーションワゴンは、優れた操縦性・走行安定性、静粛性など高級セダンの資質はそのままに、機能性を徹底追求し、F F のメリットを活かしたクラストップレベルのカーゴスペースを備えるミディアムハイクラスの高級ステーションワゴンである。

1. 品位ある個性を追求したスタイル

- ・セダンはクリーンでシャープな面構成により、新しい高級車像を追求。
- ・ステーションワゴンは伸びやかなワンモーションフォルムにより乗用車イメージを強調した新しい形のステーションワゴンスタイルを追求。

2. ゆとりの基本性能

- ・高出力・低燃費・低騒音の、V型6気筒 2.5ℓと直列4気筒 2.2ℓエンジンによるゆとりの動力性能。
- ・4輪独立懸架サスペンション、高剛性ボデー、防振サブフレーム、支持剛性の高いステアリングにより、優れた操縦性・走行安定性と快適な乗り心地、および高水準のNVH性能を実現。

3. クラス世界トップレベルの安全性

- ・ABSを全車に標準装備し、TRC(トラクションコントロール)を2.5ℓ車にオプション設定。
- ・衝突安全ボデーGOA^{*2}および将来の米国の頭部衝撃緩和基準レベルの性能を追求したソフトアッパーインテリアを採用。
- ・リヤ中央席を含む全席にヘッドレストとELR付3点式シートベルトを全車標準装備。
- ・デュアルSRS^{*3}エアバッグを全車に標準装備し、SRSサイドエアバッグを全車にオプション設定。
- ・前面衝突時のトランクやリヤデッキの積み荷移動の衝撃から乗員を保護するため、ヒンジやロックなどを強化したリヤシートを採用。
さらに、ワゴンは強化シートバックフレームを採用。
- ・セダンはチャイルドシートを左側席に組み込んだリヤシートを採用。

4. ゆとりの室内空間

- ・F F レイアウトのメリットを最大限に活かし、ゆとりの居住性と大容量のラゲージスペースを実現するとともに機能重視の装備を充実。
特に、ワゴンはクラストップレベルのカーゴスペースを実現。

* 1 グラシア : GRACIA スペイン語で優美、品位の意味

* 2 GOA : Global Outstanding Assessment (世界トップレベルの安全性評価)

* 3 SRS : Supplemental Restraint System (乗員保護補助装置)



カムリ グラシア セダン
2.2 Sセレクション
[E-SXV20-FEPNK (S)]



カムリ グラシア ステーションワゴン
2.5 Sセレクション
[E-MCV21W-FWPGK (S)]

【車両概要】

1. 品位ある個性を追求したスタイル

▷ワールドワイドな高級車の資質に、グラシアの名に因み、品位あるprestige性を付与
＜セダン＞

- ・サイドへ大きく後退角を付けたフロントビュー、サイドから絞り込んだリヤエンド、クリーンでシャープな面構成により、新しい高級車像を追求。

＜ステーションワゴン＞

- ・流れのあるピラー構成、張りのある外板面を活かして大きくラウンドさせたリヤエンドにより、伸びやかなワンモーションフォルムを創出し、乗用車イメージの新しい高級ステーションワゴンスタイルを追求。

2. ゆとりの基本性能

▷世界で培ったゆとりの基本性能を磨き上げ、品位ある走りを目指す

(1) ゆとりの動力性能

① V型6気筒 2.5ℓ 2MZ-FEエンジン

- ・アルミシリンダーブロックの採用などにより、軽量・コンパクト化を実現。
- ・高圧縮比（10.8）と優れた燃焼効率、各部のフリクションロス低減により高出力と低燃費を実現。

② 直列4気筒 2.2ℓ 5S-FEエンジン

- ・ペントルーフ型燃焼室の採用、各部のフリクションロス低減により優れた燃焼効率と低燃費を実現するとともに、バランスシャフトにより車両こもり音や振動を抑制。

	排気量 (cc)	最高出力 (PS/rpm)	最大トルク (kg・m/rpm)	10・15モード走行燃費 (km/ℓ)	
2MZ-FE	2,496	200/6,000	25.0/4,600	セダン10.0	ワゴン9.1
5S-FE	2,163	140/5,600	19.5/4,400	10.2	

③ オートマチックトランスミッション

- ・2.5ℓ車には、変速時のエンジントルクと変速クラッチ油圧をきめ細かく電子制御することで、様々な走行条件下での滑らかな変速を実現するECT-iを採用。
- また、2.5ℓ、2.2ℓ車とも登降坂変速制御システムにより、快適で機敏なドライバビリティを追求。

(2)優れた操縦性・走行安定性、快適な乗り心地、高水準のNVH性能

①フロントに井型、リヤにI型の防振サブフレームを採用した4輪独立懸架サスペンションと、高剛性ボデーなどにより、優れた操縦性・走行安定性と快適な乗り心地を実現。

特に、ワゴンはリヤサスペンションタワー周囲の剛性強化によりセダンに匹敵する操縦性・走行安定性を実現。

②サブフレーム式二重防振構造、支持剛性の高いステアリングと高剛性ボデー、液体封入式のエンジンマウント、制振材・吸遮音材の効果的配置により高水準のNVH性能を実現。

3. クラス世界トップレベルの安全性

▷乗る人の心にゆとりをもたらす安全性を、アクティブ・パッシブ両面から追求

(1)予防安全

①ABSを全車に標準装備。

②滑りやすい路面での発進や加速時の走行安定性を確保するため、エンジン出力と同時に駆動輪のブレーキを左右独立に制御する新方式のTRCを2.5ℓ車にオプション設定。

③より広い後方視界を確保するワイドビュードアミラーを全車の運転席側に標準装備。

(2)衝突安全

①衝撃吸収ボデーと高強度キャビンからなる衝突安全ボデーGOAを採用。これにより、日本の安全基準や将来の欧州40%ラップオフセット前面衝突、側面衝突基準はもとより、トヨタが独自に設定したより厳しい目標に対応。

②フロントピラー、センターピラーに衝撃を吸収するリブを内蔵し、ルーフサイドレールもエネルギー吸収構造とすることで、将来の米国の頭部衝撃緩和基準（'98年9月より米国にて適用開始）レベルの性能を追求したソフトアッパーインテリアを採用。

③リヤ中央席を含む全席にヘッドレストとELR付3点式シートベルト（さらに、リヤ3席はチャイルドシート固定機構付シートベルト）を全車に標準装備。

④デュアルSRSエアバッグを全車標準装備するとともに、運転席・助手席のSRSサイドエアバッグを全車にオプション設定。

⑤衝撃感知ドアロック解除システム付のオートドアロックを全車に標準装備。

⑥前面衝突時のトランクやリヤデッキの積み荷移動の衝撃から乗員を保護するため、ヒンジ、ロックを強化したリヤシートを採用。

さらにワゴンは、強化シートバックフレームを採用。

⑦セダンはチャイルドシートを左側席に組み込んだリヤシートを採用。

4. ゆとりの室内空間

▷仕立ての良さと開放感を強調したインテリアに、機能重視の装備を充実

(1)ゆとりの居住性と大容量のラゲージスペース

- ・FFレイアウトを最大限に活かし、優れたヘッドクリアランス、リヤレッグスペースを確保するとともに大容量のラゲージスペースを実現。
特に、ワゴンはクラストップレベルのカーゴスペースを実現。

(2)充実した装備・機構

- ①全てのドアガラス（セダンは さらにリヤウインドウ）にUVカットガラスを全車標準装備。
また、ワゴンのリヤドア、クォーターウインドウ、バックドアには、UVカット機能付プライバシーガラスを設定。（Gセレクション、Sセレクションに標準装備）
- ②補助電源用のアクセサリースocketを、セダンはセンタークラスターに、ワゴンはセンタークラスターとリヤデッキサイドの2箇所に全車標準装備。
- ③運転席のパワーウインドウ作動機能付（セダンは さらにトランクオープナー付）ワイヤレスドアロックリモートコントロールを全車に標準装備。
- ④解除も足踏み式のパーキングブレーキを全車に標準装備。
- ⑤視認性の良いオプティロンメーターを設定。（Gセレクション、Lセレクションに標準装備）
- ⑥サイドバイザーとしての面積を拡大できるエクステンションプレート付サンバイザーを全車に標準装備。
- ⑦ワゴンは収納性に優れた4分割のリヤデッキアンダートレイとデッキサイドボックスを全車に標準装備。
- ⑧カップホルダーをフロント席用に2個、リヤ席用に2個、全車に標準装備。
さらに、ワゴンはリヤ席センターアームレストにトレイ付のカップホルダーを2個、全車に標準装備。
- ⑨7スピーカーのカセット一体AM/FMマルチ電子チューナーラジオ&CDプレーヤーをワゴンに設定。（Gセレクション、Lセレクションに標準装備）
- ⑩GPSボイスナビゲーション付のワイドマルチAVステーションを全車にオプション設定。

5. 環境への配慮

▷低燃費化を一段と進めるとともに、トヨタスーパーオレフィンポリマーの内外装への採用などにより、省エネルギー、省資源を積極的に推進。

【販売概要】

1. 販 売 店 全国のトヨタカローラ店
2. 月販目標台数 6,000台 (セダン2,000台、ワゴン4,000台)
3. 店頭発表会 平成9年1月11日(土)、12日(日)

【メーカー希望小売価格】

(消費税は含まず、単位：千円)

<セダン>

グ レ ード	エンジン	トランスミッション	東 京	名古屋	大 阪
2.2	5S-FE	ECT	2,188	2,183	2,188
Sセレクション			2,268	2,263	2,268
Gセレクション			2,398	2,393	2,398
2.5	2MZ-FE	ECT-i	2,488	2,483	2,488
Gセレクション			2,688	2,683	2,688

<ステーションワゴン>

2.2	5S-FE	ECT	2,280	2,275	2,280
Sセレクション			2,380	2,375	2,380
Lセレクション			2,480	2,475	2,480
Gセレクション			2,565	2,560	2,565
2.5	2MZ-FE	ECT-i	2,560	2,555	2,560
Sセレクション			2,650	2,645	2,650
Lセレクション			2,730	2,725	2,730
Gセレクション			2,845	2,840	2,845

◎：掲載写真

ECT : 電子制御式4速オートマチック

ECT-i : 電子制御式4速オートマチック (インテリジェント)

以 上